

【調達監理番号：20a00346】2020年度道路アセットマネジメントプラットフォーム技術支援に関する情報収集・確認調査

(公告/公示日：2020年7月14日/調達管理番号20a00346) について、以下のとおり回答いたします。

独立行政法人国際協力機構
調達部次長（契約担当）

通番	該当頁	項目	質問	回答
1	P. 10	第1 入札手続, 1.4. 落札者の決定方法, (3) 評価方法	価格評価において、最低価格の設定はないとの理解で宜しいでしょうか。	最低価格の設定はありませんが、第1 入札手続, 1.4. 落札者の決定方法, (5) 落札者と宣言された者の失格, 3)に記載のとおり、入札金額が著しく低い等、当該応札者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められる場合、落札後に失格となることがあります。
2	P17	第2 業務仕様書, 6. 業務実施上の留意事項, (5) 現地技術紹介セミナー	留意事項のなかに、セミナーの開催支援や活動紹介等を行うこととあるが、業務の内容の中には当該項目がありません。 セミナー開催に係わる費用は、誰が主催し、誰の費用負担となりますでしょうか。 また、現時点で想定している開催国をお教えいただきたくお願いします	①当該項目については、「7.業務の内容」、「(3)道路アセットマネジメントの達成度の確認」に記載のとおりです。 ②セミナー開催はJICA側が主催をし、費用についてもJICA側の負担を想定しています。 ③開催国については、「7.業務の内容」、「(3)道路アセットマネジメントの達成度の確認」に記載のとおりです。
3	P. 18	第2 業務仕様書, 7. 業務の内容, (4)道路アセットマネジメント定着に向けた課題抽出, (5)道路アセットマネジメント定着に向けた支援計画案の策定 他	本業務において「道路アセットマネジメント」と概括される技術について、その範囲は学協会、プロジェクトにより様々です。基本的な対象物である舗装、橋梁、トンネル、斜面、附属物など、対象プロジェクトでは含まれない項目も含め、すべてについて国内外の達成度評価を行うのでしょうか。	下記報告書内、P7に「道路 アセットマネジメントの達成度の確認手法」に関する記載があります。本業務においてもこの道路アセットマネジメントの達成度確認手法に基づいて評価を行って頂きます。 ・全世界 道路アセットマネジメント人材育成計画に関する基礎情報収集・確認調査報告書 https://libopac.jica.go.jp/images/report/P1000040596.html 対象物は舗装、橋梁であり、対象物の他に組織・体制、予算資金調達、入札契約制度についても評価をします。
4	P20	第2 業務仕様書, 7. 業務の内容, (9) 国別・課題別研修の参加者のデータベース化	参加者のデータベース化は、エクセルによるフィルター集計程度との認識でよろしいでしょうか	フィルター集計に加えて参加者の属性についての整理・分析を考えています。
5	P. 19	第2 業務仕様書, 7. 業務の内容 (6)道路アセットマネジメント技術に関する国内外動向調査	想定されています国際会議の情報（開催日時、場所等）を教えてください。	下記の国際会議の第5回への参加を想定しております。なお、他に適当な国際会議がありましたら技術提案書で提案願います。 「4th International Symposium on Infrastructure Asset Management」 https://www.transportation.northwestern.edu/news-events/siam4/siam4.html
6	P. 19	第2 業務仕様書, 7. 業務の内容, (7)技術協力プロジェクトで適用が可能な技術基準骨子の作成	P14-15 3. 調査対象国に示される対象プロジェクトは、道路、橋梁、施工、斜面、トンネルと多岐に渡るが、本プロジェクトで作成する「技術基準骨子」はこれらそれぞれについて作成する予定でしょうか。また、それぞれにおいて、設計、施工、点検、維持管理、補修の段階を想定することとされ、相当に網羅的になることが考えられます。本活動において想定されている成果品の内容をご教示下さい。	①「技術基準骨子」は本業務では、JICAが新規に立ち上げる道路・橋梁維持管理技術橋梁プロジェクトの開始時にカウンターパートへ提示するものを想定しております。従って、トンネル、斜面は含みません。 ②成果品はJICAが新規に立ち上げる道路・橋梁維持管理技術橋梁プロジェクトの開始時にカウンターパートへ提示するものを想定しています

通番	該当頁	項目	質問	回答
7	P. 20	第2 業務仕様書, 7. 業務の内容, (9) 国別・課題別研修の参加者のデータベース化	データベース化を想定しているソースは貴機構から提供されることを前提としてよろしいでしょうか。研修センター等へ調査団からの調整などを要するでしょうか。また、ご提供いただけるデータはデジタル化されているものでしょうか。	①ソースは当機構から提供します。 ②提供したデータに関して子細な研修センターとの調整を依頼する場合があります。 ③データはデジタル化されているもの、されていないものがあります。
8	P. 20	第2 業務仕様書, 7. 業務の内容 (10) 新規技術協力プロジェクト (道路及び橋梁維持管理) の情報収集	新規技術協力プロジェクトにかかる情報収集においては、相手国政府の合意（討議議事録（R/D）（案）及びミニッツ（M/M）の取りまとめ等）まで含まれますか。	含まれません。
9	P. 20	第2 業務仕様書, 7. 業務の内容 (10) 新規技術協力プロジェクト (道路及び橋梁維持管理) の情報収集	本調査では、新規技術協力プロジェクトの情報収集及び案件形成を行うことになっていますが、本件受注企業（JV構成企業あるいは補強企業）は、同技術協力プロジェクトに応札するための制限はないと認識しています。その理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
10	P. 20	第2 業務仕様書, 7. 業務の内容 (10) 新規技術協力プロジェクト (道路及び橋梁維持管理) の情報収集	新規技術協力プロジェクトの対象国は、2020年度新規立ち上げ予定からとなっておりますが、貴機構のWeb上（ https://www.jica.go.jp/activities/schemes/jisshiyotei/index.html ）で公表されている今年度新規実施案件から選定されるとの理解でよろしいですか。	ご理解のとおりです。
11	P. 25	第2 業務仕様書, 11. 費用の積算方法, 3) 一般業務費	「以下の①～④に示す一般業務費は、契約時点で適切な見積りが困難であることから、定額で契約金額に計上する。但し、本費用については業務完了時に証拠書類に基づいた精算を行う。」とありますが、精算時の増額を念頭に、定額分を実質的に低く計上したうえで入札することも、制度上可能となってしまいますが、対策について何かお考えはございますでしょうか（定額分は入札金額には計上せず、契約時に別途計上する等）。	入札にあたっては、入札説明書に記載されている定額の金額を計上してください。定額で計上するため、低く計上したうえで入札することは認めません。
12	P. 28	第3 技術提案書作成要領 1. 技術提案書の構成	技術提案書第2章の総ページ数の制限は何ページでしょうか。	総ページ数の上限はありませんが、20ページを想定しています。評価項目に対して過不足ない記載をお願いいたします。
13	P. 31	第3 技術提案書作成要領, 2. 技術提案書作成に係る要件・留意事項, (3) 業務従事予定者の経験・能力等, 1) 業務従事者の推薦理由	400字以内との制限は、評価対象の業務従事者一人につき400字以内、との理解でよろしいでしょうか。	評価対象の業務従事者1名につき400文字以内とします。